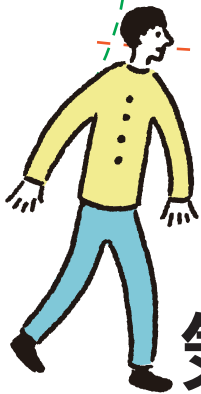


「名作」と友達になる 学校では教えてくれない シェイクスピア



北村紗衣 著 本体1,900円 四六判 408頁

気鋭の批評家、男子高校生と
シェイクスピアを**批判的**に楽しむ。



『お砂糖とスパイスと爆発的な何か』、『批評の教室』などの著書で知られる、今注目の批評家・北村紗衣が、男子高校生を相手にした5日間のシェイクスピア講義。人種、ジェンダー、批評理論…さまざまな現代の問題からシェイクスピアに迫ります。

本書の授業では作品を突破口として、そこから広がるいろいろな世界を探求することを目指しています。観光とか流通とかジェンダーとか人種とか批評理論とか、いったいシェイクスピアと何の関係が……と思うようなこともたくさん出てきます。読んでいただければわかるように、実は全部シェイクスピアからつながって出てくる話です。シェイクスピアは突破口だらけですが、その突破口は自分で探さないと見つかりません。見つけた突破口に突っ込んでいくと無限にいろいろなものが出てきて、歴史や社会や他の作品につながります。（プロローグより）

注文	貴店名	注文数	朝日出版社 ISBN978-4-255-01372-5
		部	「名作」と友達になる 学校では教えてくれない シェイクスピア 北村紗衣 著 本体1,900円

朝日出版社 FAX 03-5226-9599

〒101-0065 東京都千代田区西神田3-3-5 TEL 03-3263-3321

「透明」になんかされるものか 鷲田清一エッセイ集

四六判・284頁 本体1850円

2刷



朝日新聞『折々のことば』でおなじみの哲学者・鷲田清一、6年ぶりのエッセイ集！

2019年以降、ウクライナや震災、コロナなど、未曾有の日々に起こった社会のできごとに隠れた本質的な問いを、深くやさしい言葉で解き明かす。

日々目にするニュースを
どう受け止めればよいかわからない人、
さらに一歩踏み込んで考えてみたい方に。

- ・コロナの経験をどのように人類は今後生きていくのか
- ・ウクライナやガザなど彼の地で起こっている戦争をどう受け止め、日本にいる私たちにできることは一体何なのか
- ・旧ジャニーズや政治家の、会見での一連の不均衡さはなぜ起こるのか
- ・「SDGs」という正しい言葉への不信感

好評既刊！



岐路の前にいる君たちに

鷲田清一 式辞集

四六判・192頁 本体1600円

4刷

大阪大学・京都市立芸術大学の入学・卒業式で、
新しい世界に旅立つ

現代の若者たちへ贈った言葉、
8年間分を収録。

あなたたちにどうしても
伝えておきたいこと。

注文注文

注文	貴店名	注文数	朝日出版社 ISBN978-4-255-01395-4
		部	「透明」になんかされるものか 鷲田清一エッセイ集 本体 1850 円
注文	貴店名	注文数	朝日出版社 ISBN978-4-255-01141-7
		部	岐路の前にいる君たちに 鷲田清一 式辞集 本体 1600 円

朝日出版社 FAX 03-5226-9599

〒101-0065 東京都千代田区西神田3-3-5 TEL 03-3263-3321